

「船岡地区まちづくり委員会」が発足



委員会設立総会の様子

5月7日（火）に関係者約40人が集まり10地区目となる船岡地区まちづくり委員会の設立総会が開催されました。今後は、船岡地区公民館を活動拠点として、地域の子どもから高齢者まで多世代が集い、楽しみながら交流していく中で、健康づくりや仲間づくり、さらには地域住民の生きがいづくりにつながるような活動が展開されていくことが期待されます。

まちづくり委員会の設立は、2018年度に策定された八頭町地域福祉推進計画に掲げる最重要課題で、住民誰もが集い交流できる場づくりに加え、新たに地区総合窓口を開設し、身近な場所で相談を受け、必要に応じて福祉関係機関の専門職と連携するネットワーク支援体制と生活課題を解決する生活支援体制の構築を図ることを目的としています。

まちづくり委員会は、地域住民で構成される住民主体の地域福祉推進組織です。

平成31年4月末現在、旧小学校区単位に町内9地区で組織されており、地域のボランティアスタッフが運営するカフェをはじめ、介護予防のためのいきいき百歳体操、世代間交流会や食事会など、さまざまな行事が行われています。

委員長就任にあたって



船岡地区まちづくり委員会
委員長 池本 秀行 さん

このたび、船岡地区まちづくり委員会の委員長に就任しました池本と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、八頭町福祉推進計画に基づき、

行政と住民、福祉事業者等の力を結集して「福祉のまちづくり」を推進するための基盤となる本委員会は、船岡地域においては、平成24年度の済美地区まちづくり委員会発足以来、大江、隼と順次設置され、今回の船岡地区の設立でようやく船岡地域全域で立ち上がりました。各集落での住民説明会に続いて、昨年12月に始まった第1回設立準備委員会から5回の会を経て、設立総会を迎えることができましたことを、関

係者の一人として大変喜んでおりますと共に指導助言をいただきました町当局の皆様には心から感謝申し上げます。

現時点では、当分の間、事務所を船岡地区公民館に置き、目標達成のための各種事業等を展開していくこととしております。しかしながら、実施に至るまでには、住民の皆さんへの趣旨の徹底方法、公民館への交通手段等々の解決すべき課題が山積しており、事業実施までにはもう少し時間が必要です。

いずれにいたしましても、これから始まる事業は、人と人との相互作用を通してお互いが元気になるという極めてダイナミックかつ住民主体の能動的な営みであると思います。皆様一人ひとりのご理解と積極的な参加をよろしくお願ひいたします。